

# 平成19年柏署の犯罪発生状況

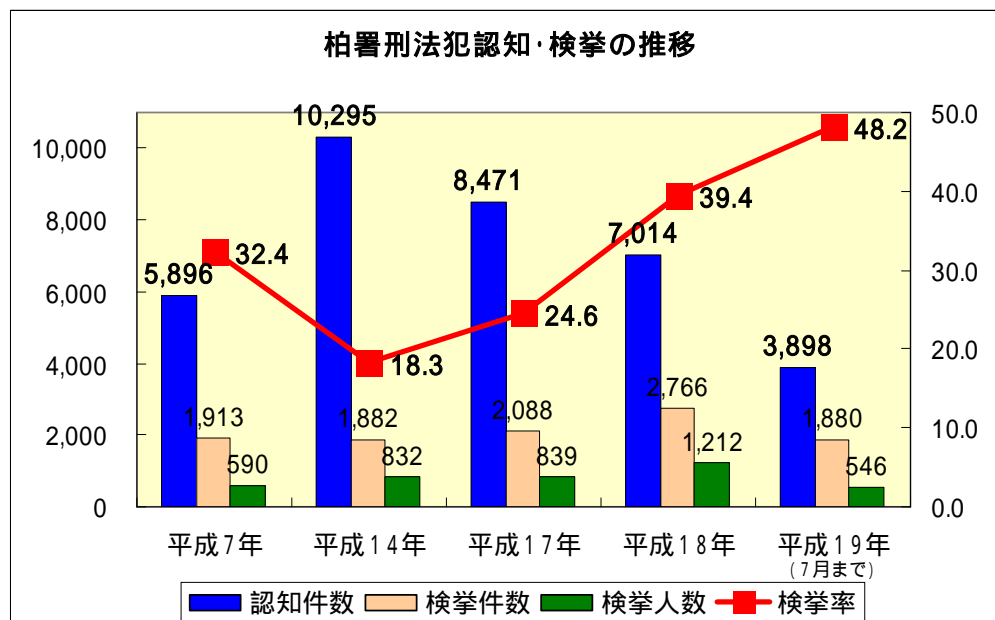
## 犯罪ゼロ！安全で安心な柏の街をつくるために

犯罪は他人ごとではありません！ 被害にあわないためにも，一人ひとりがきちんと防犯対策を行うことが必要です。

柏警察署では、平成20年までに平成7年当時の治安を回復するため今後も積極的に防犯活動を推進していく予定です。

7月末時点 <b>3,898件</b>	対前年比	6.1%減
	対前年比	252件減

### 1. 刑法犯の認知・検挙件数



柏署管内の刑法犯の認知状況をみると、県全体の動向と同様に、平成14年をピークに減少傾向にあります。平成19年1～7月の認知件数は3,898件で平成18年の同期と比較すると252件(6.1%)の減少となっており、県全体の減少率(10.6%)を下回る減少となっています。

また、検挙率については平成14年の18.3%から年々、増加しており、平成19年7月時点では48.2%となっています。

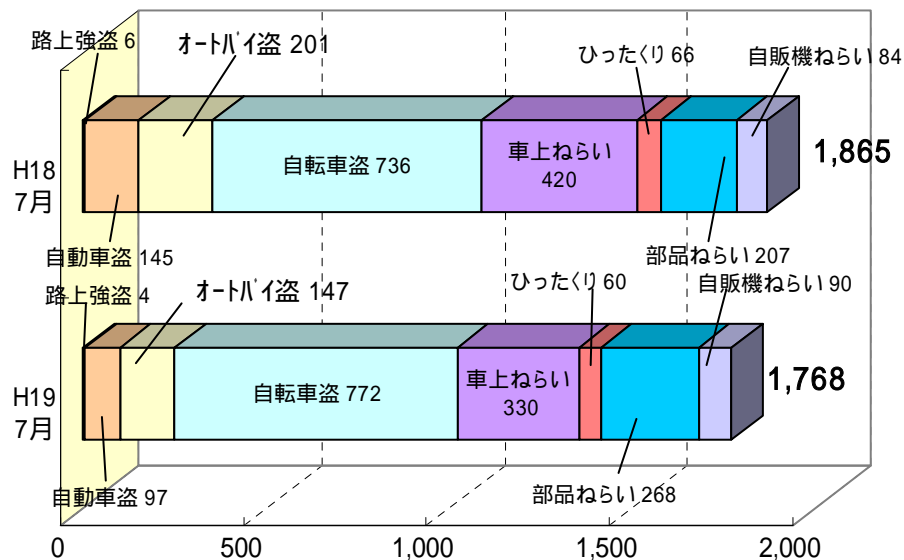
## 2. 街頭犯罪の認知件数

柏署では、特に発生件数の多い「路上強盗」、「自動車盗」、「オートバイ盗」、「自転車盗」、「車上ねらい」、「ひったくり」、「部品ねらい」、「自販機ねらい」を街頭犯罪8罪種として捉え犯罪発生を抑止に取り組んでいます。

平成19年7月の街頭犯罪8罪種の認知件数は1,865件で平成18年の同期と比較すると97件(5.2%)の減少となっています。

罪種別に見ると自転車盗・部品ねらい・自販機ねらいが増加しています。

逆に、自動車盗・オートバイ盗・車上ねらいは前年の発生件数を大きく下回っています。



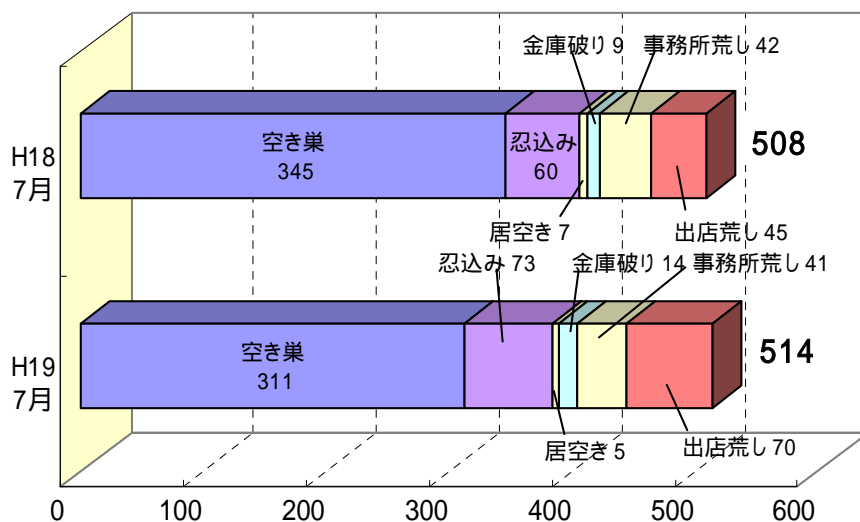
## 3. 侵入犯罪の認知件数

柏署では、特に発生件数の多い「空き巣」、「忍込み」、「居空き」、「金庫破り」、「事務所荒し」、「出店荒し」を侵入犯罪6手口として捉え犯罪発生を抑止に取り組んでいます。

平成19年7月の侵入犯罪6手口の認知件数は514件で平成18年の同期と比較すると6件(1.2%)の増加となっています。

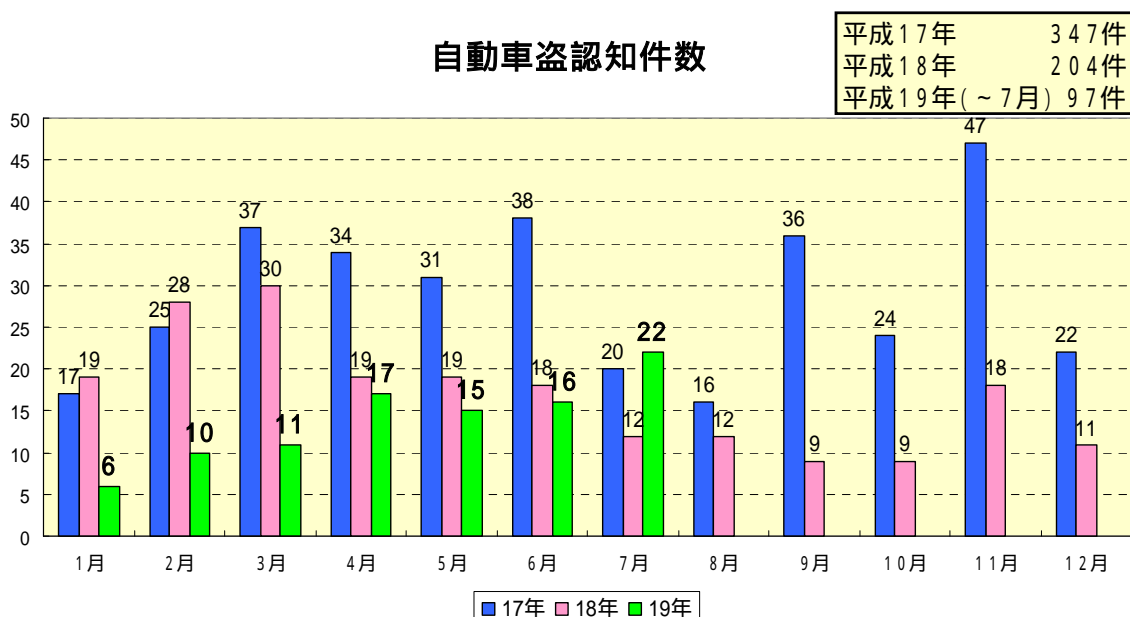
手口別に見ると空き巣以外が減少している以外は全ての手口で微減又は増加しており、特に忍込み、出店荒しが大きく増加しています。

また、空き巣、忍込み、居空きなど住宅侵入犯罪については、5.6%の減少となっています。



## 4. 主な犯罪の状況 ~ 発生件数の多い犯罪の詳細を紹介します ~

### (1) 自動車盗



7月の発生件数は22件で前年同月より10件増加しています。

1～7月までの累計は97件で平成18年の同時期と比較すると48件・33.1%の大幅減となっています。

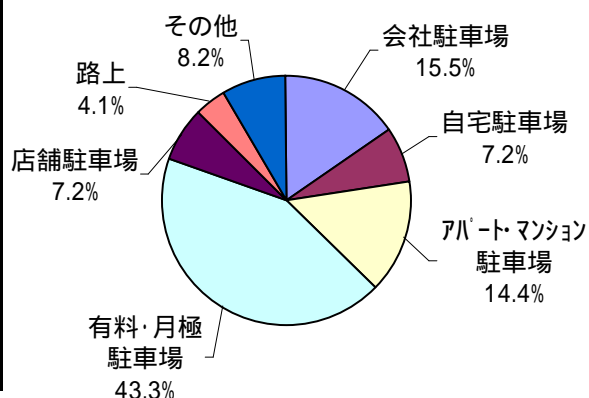
なお、被害件数97件のうち21件は鍵をつけたままの状態に被害にあつたものです。

被害場所は、有料・月極駐車場が約4割を占め、以下、会社駐車場やアパート・マンションの駐車場での被害が多くなっています。

#### 被害上位車種 (4台以上)

車種	台数
貨物自動車(小型・普通・大型)	18
トヨタハイエース	10
スバルインプレッサ	7
トヨタカローラ トヨタレジアス トヨタランドクルーザー	4

#### 自動車盗の発生場所

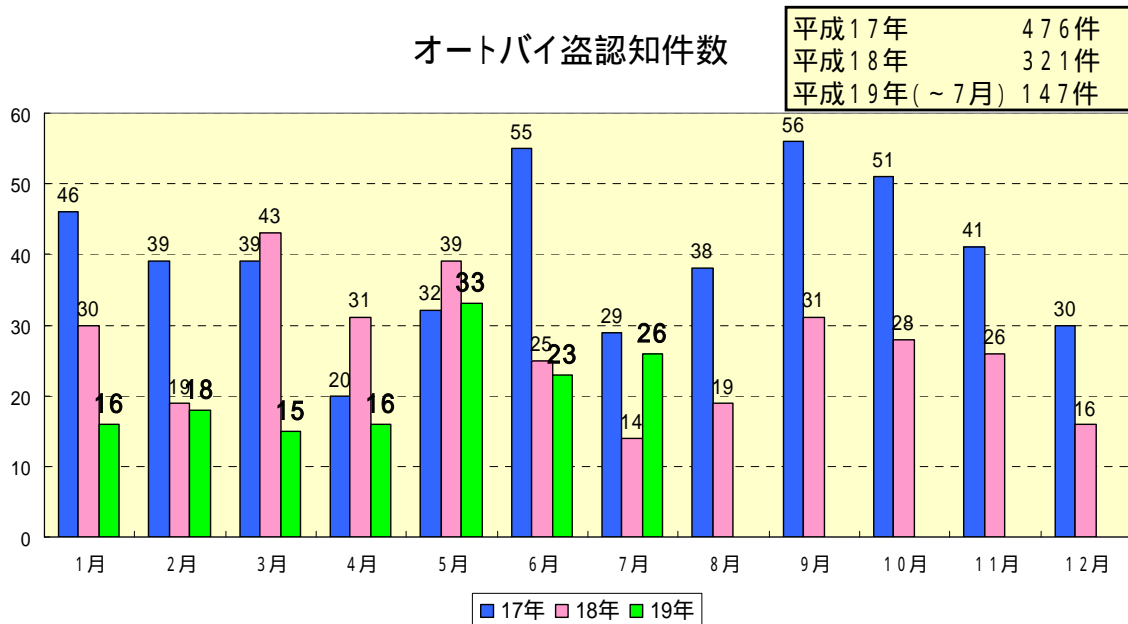


#### 【確認！防犯対策】

コンビニなどちょっとした駐車でも必ずカギをかけましょう！

「ドレスアップより、まず盗難防止器具の取付を！」盗難防止警報機やハンドルロックなど盗難防止器具を取り付けましょう！

## (2) オートバイ盗



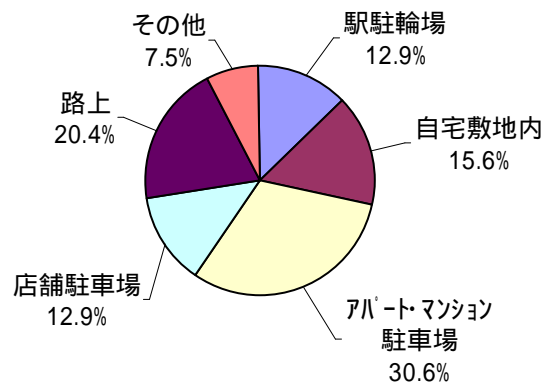
7月の発生件数は26件で前年同月より12件増加しています。

1～7月までの累計は147件で平成18年の同時期と比較すると54件・26.9%の減少となっています。

なお、被害件数147件のうち約2割の28件は鍵をつけたままの状態に被害にあったものです。

被害場所は、アパート・マンション駐車が約3割を占め、以下、路上や自宅敷地内・店舗駐車で被害が多くなっています。

### オートバイ盗の発生場所



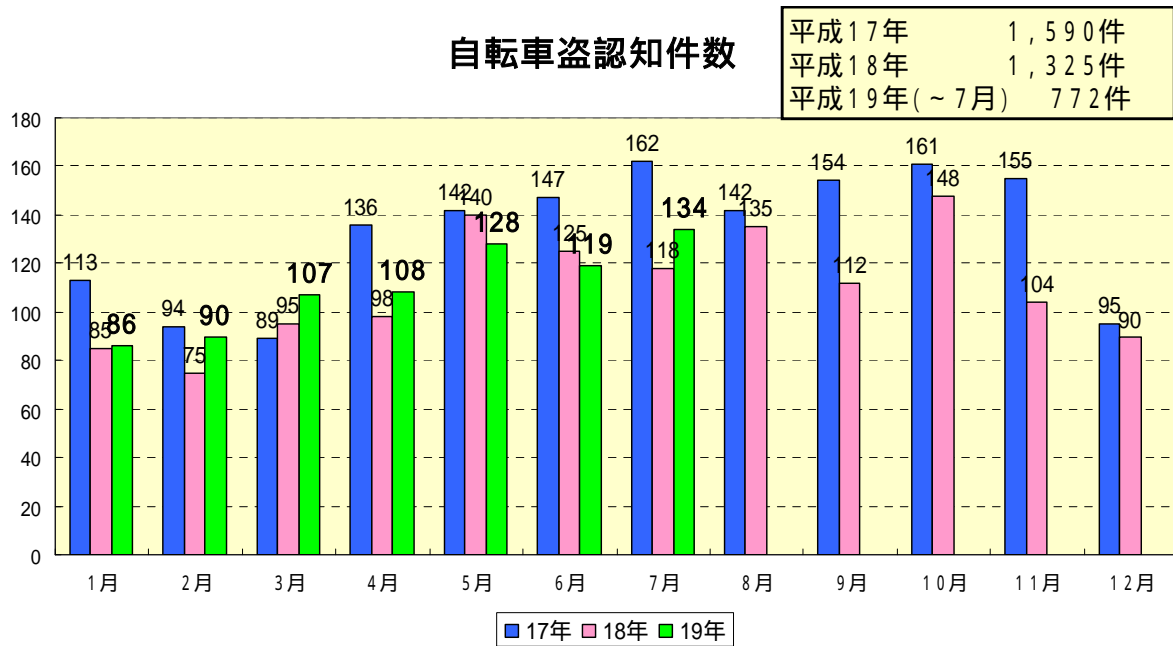
#### 【確認！防犯対策】

駐車するときは必ずカギをかけ、ダブルロック、ハンドルロックをしましょう！

自宅の車庫でも被害例あり。通り沿いなどには置かず、センサーライトなど防犯機器を取り付けましょう

路上駐車は、交通の妨げにもなります。決められた場所に駐車しましょう！

### (3) 自転車盗



自転車盗は刑法犯で一番多い犯罪です。

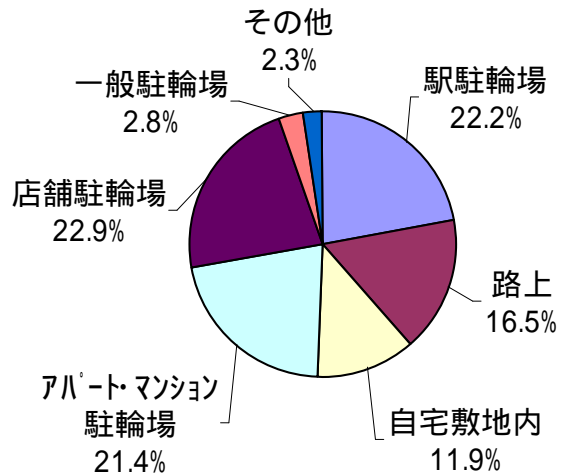
7月の発生件数は134件で前年同月より16件増加しています。

1～7月までの累計は772件で平成18年の同時期と比較すると36件・4.9%の増加となっています。

なお、被害件数772件のうち約4割の319件は施錠なしの状態に被害にあったものです。

被害場所は、アパート・マンションの駐輪場が最も多く4分の1を占め、以下、店舗駐輪場、路上、駅駐輪場での被害が多くなっています。

#### 自転車盗の発生場所



#### 【確認！防犯対策】

頑丈なチェーン錠を使用し、ダブルロックをしましょう！

自宅やアパート・マンションの駐輪場でも確実に施錠しましょう！

店舗駐輪場で無施錠による被害が多くなっています。「少しの間だから・・・」と油断せず必ず施錠しましょう。

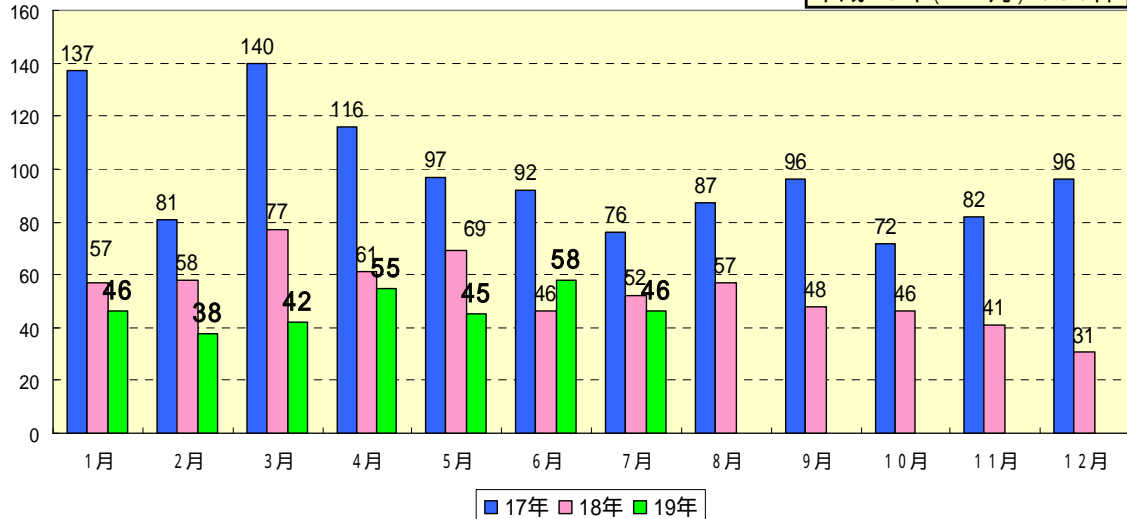
路上での被害が多くなっています。路上は交通の支障にもなります。駐輪場など指定の場所に駐輪しましょう！

必ず防犯登録しましょう！

(4) 車上ねらい ~ 自動車の車内等から財布やバッグなどの積荷を  
窃取する犯罪 ~

車上ねらい認知件数

平成17年	1,172件
平成18年	643件
平成19年(~7月)	330件



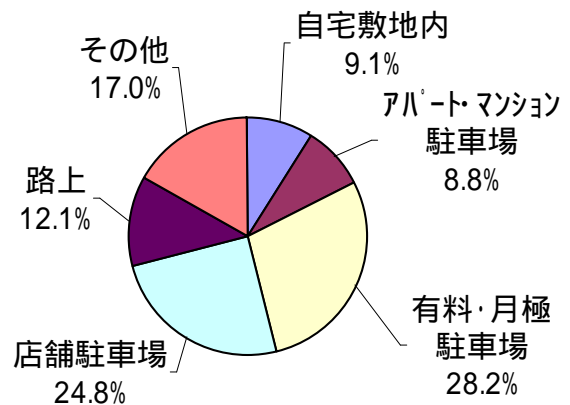
7月の発生件数は46件で前年同月より6件減少しています。

1~7月までの累計は330件で平成18年の同時期と比較すると90件・21.4%の減少となっています。

なお、被害件数330件のうち約3割の110件は無施錠の状態で被害にあったものです。

被害場所は、有料・月極駐車場が最も多く約3割を占め、以下、店舗駐車場、路上での被害が多くなっています。

車上ねらいの発生場所



【確認！防犯対策】

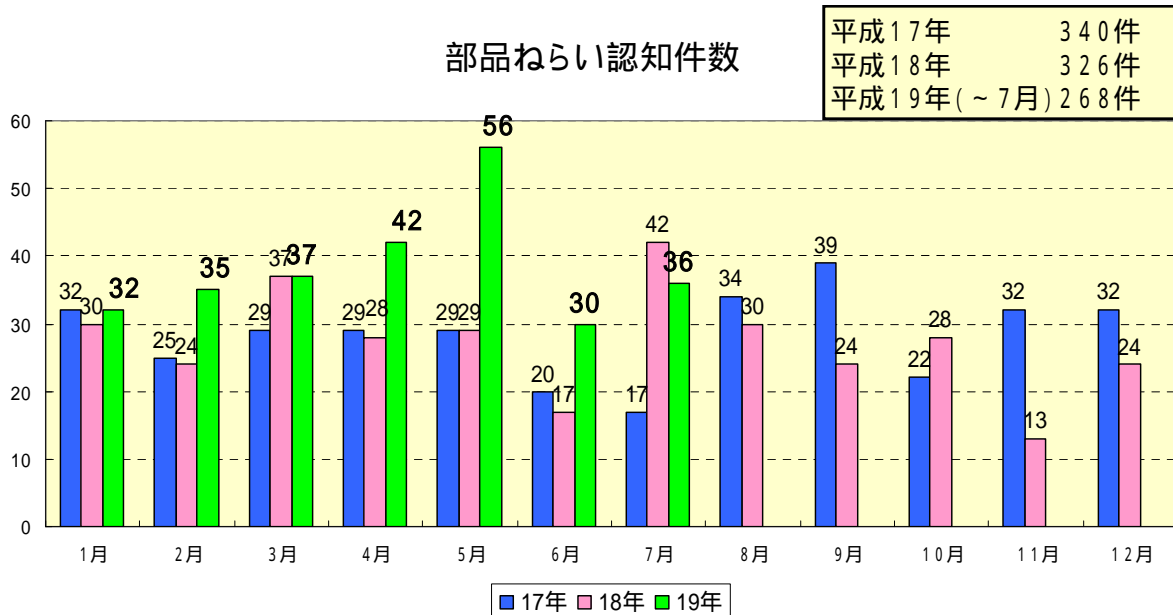
車は「物置」ではありません。買物など少しの間でもバッグや財布などは車内に置かないようにしましょう。

自宅の駐車場でも油断禁物です。センサーライトなどを設置しましょう。

月極駐車場を選ぶときは、見通しが良く、防犯灯や防犯カメラなど防犯設備が整った駐車場を選ぶようにしましょう！

最近は、自転車の前かごからバッグやゲーム機などを窃取する手口が増加しています。荷物は必ず手に持ち、置き放しにしないようにしましょう！

(5) 部品ねらい ~自動車、オートバイに取り付けてある部品(ナンバープレート、タイヤ)・付属品(カーナビ等)を窃取するもの~



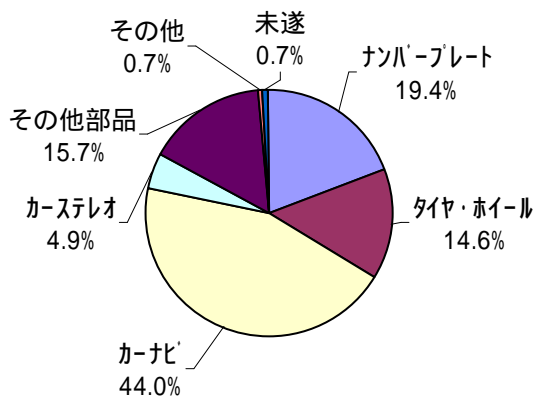
7月の発生件数は36件で前年同月より6件減少しています。

1～7月までの累計は268件で平成18年の同時期と比較すると61件・29.5%の大幅な増加となっています。

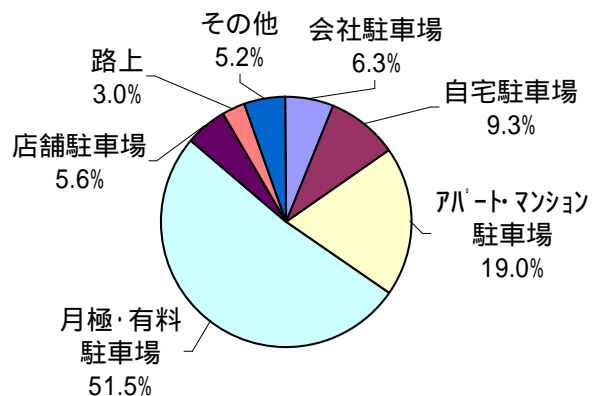
被害品は、カーナビが最も多く特にハードディスクナビの被害が多くなっています。最近では、自動車やオートバイのナンバープレートを盗む手口も増加しています。

被害場所は長時間駐車する機会が多い、有料・月極駐車場が最も多く、以下、アパート・マンション駐車場で被害が多くなっています。

部品ねらいの被害内容



部品ねらいの被害場所



**【確認！防犯対策】**

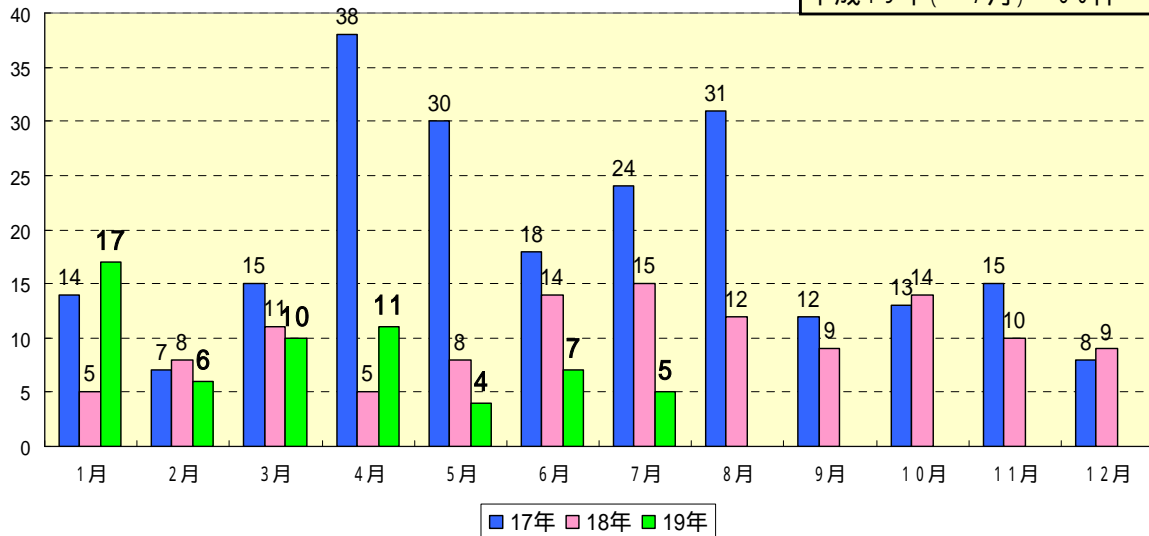
長時間駐車場に駐車している方は特に用心が必要です。自動車警報器など防犯機器を活用しましょう。

月極駐車場を選ぶときは、見通しが良く、防犯灯や防犯カメラなど防犯設備が整った駐車場を選ぶようにしましょう！

## (6) ひったくり

### ひったくり認知件数

平成17年	225件
平成18年	120件
平成19年(～7月)	60件



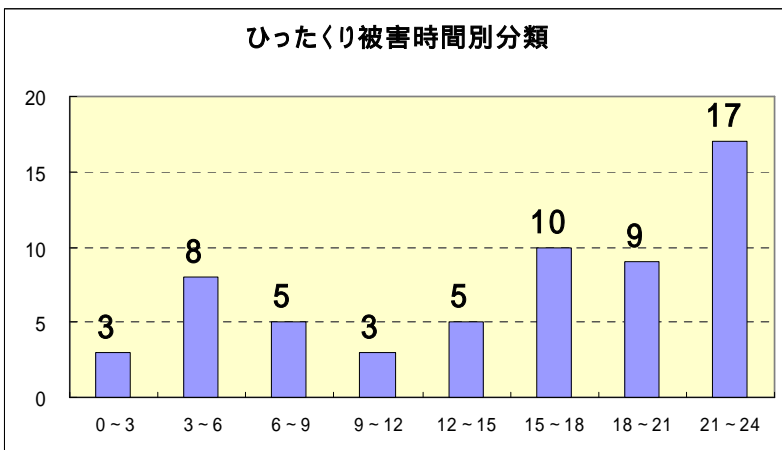
7月の発生件数は5件で前年同月より10件減少しています。

1～7月までの累計は60件で平成18年の同時期と比較すると6件・9.1%の減少となっています。

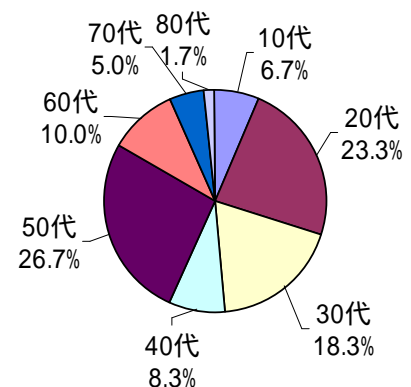
犯行時間帯は、早朝の3時から9時までと15時から24時までの時間帯が多く、その手口は自動車やスクーターなどで背後から近づき、手持ちのバッグや自転車の前かごのバッグを奪取、逃走するものです。

被害者は9割以上が女性で年齢別に見ると20～30代と50～60代が多くっており、出勤時間や帰宅時の女性がねらわれています。

### ひったくり被害時間別分類



### ひったくり被害年齢別分類



### 【確認！防犯対策】

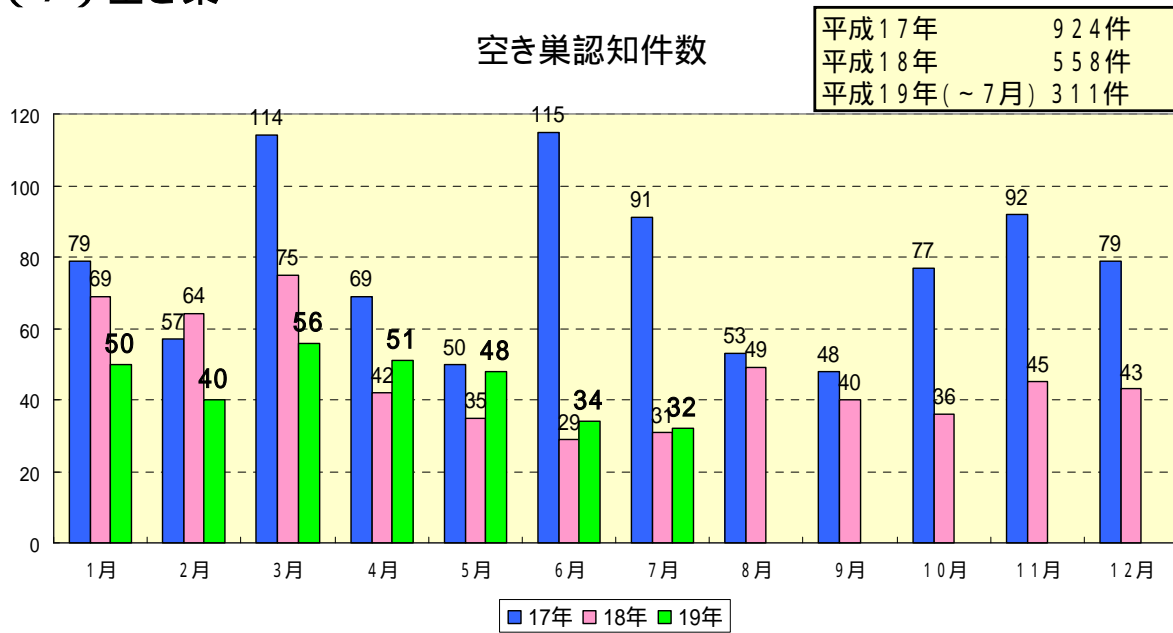
自転車の前かごには、必ず「ひったくり防止ネット」を取り付けましょう。(ひったくり防止ネットがない場合は、雑誌などを置くことによっても被害を防ぐことができます。)

ハンドルにバッグをかけるのは危険です。ひったくりの際に転倒して怪我の原因となります。

徒歩の場合、バッグは必ず車道と反対側に持ちましょう！(たすきがけできるバッグはたすきがけしましょう)



## (7) 空き巣

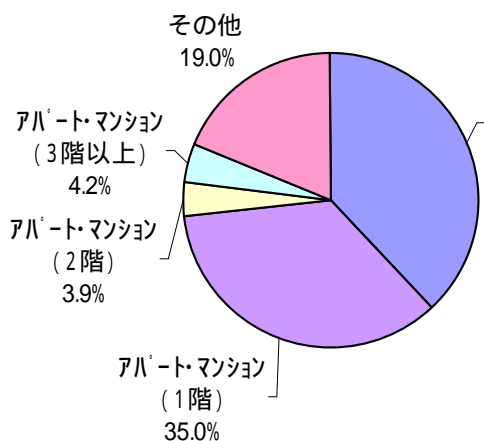


7月の発生件数は32件で前年同月より1件増加しています。

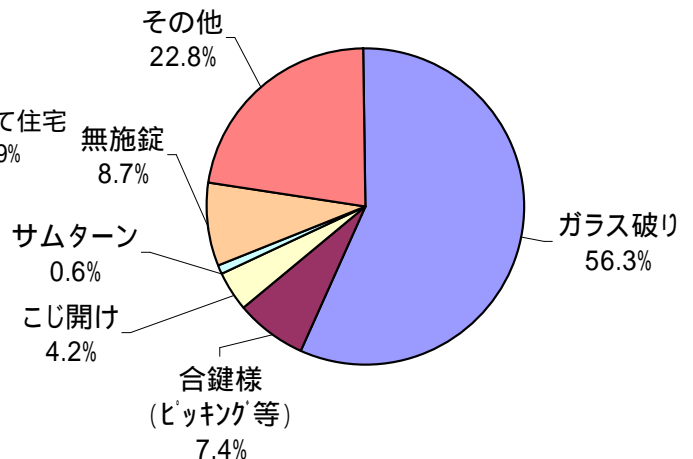
1～7月までの累計は311件で平成18年の同時期と比較すると34件・9.9%の減少となっています。

被害は、一戸建てとアパート・マンションの1階がほとんどで、手口はドライバーなどでガラスを割って侵入するものが大部分を占めています。

空き巣被害の建物分類



空き巣被害の手口



### 【確認！防犯対策】

窓には補助錠を使い、ツーロックで施錠しましょう！

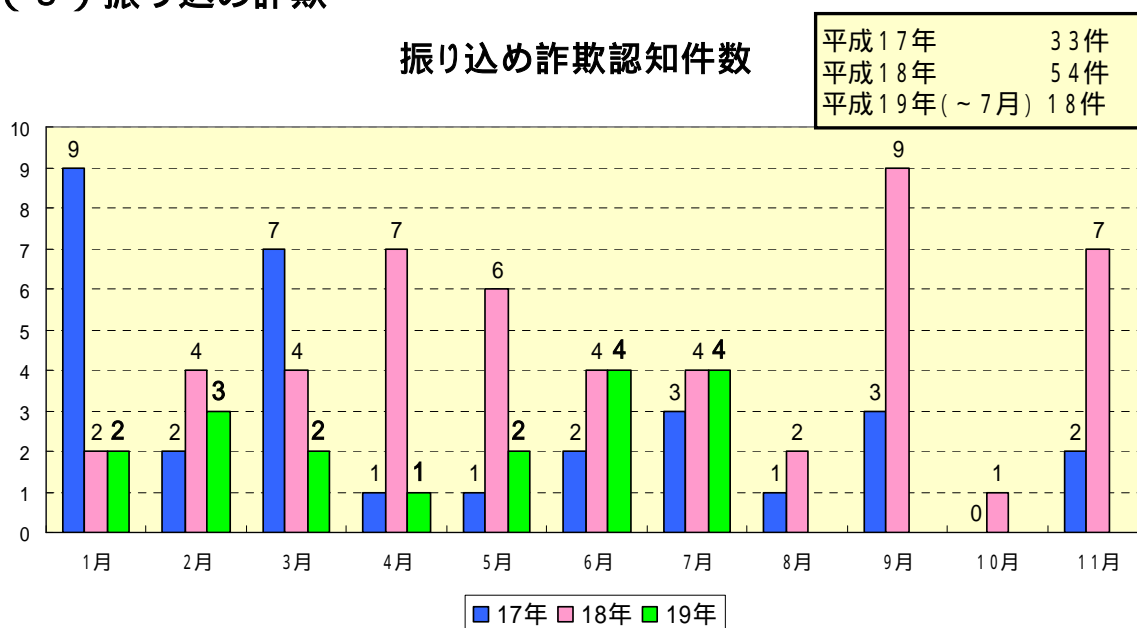
ちょっとした外出でも必ずカギをかけましょう！

就寝する前には必ず、台所・浴室・2階の窓も忘れず施錠しましょう！

格子をはずして侵入された被害も発生しています。(格子のある窓も施錠しましょう)

死角になる窓には、補助錠・防犯ブザーやセンサーライトを取り付けましょう。

## ( 8 ) 振り込め詐欺



7月の発生件数は4件で前年同月と同件数でした。

1～7月までの累計は18件で平成18年の同時期と比較すると13件・41.9%の減少となっています。

被害額は約4,200万円で、被害者は約7割が女性で50～60歳代の方が多く被害に遭っています。

**手口は日々、変化しています。絶対にだまされないようにしましょう！！**

～新たな手法が報告されました～

**税金の還付， 補助金の交付を名目にATMを操作させ、送金させてしまう手法が報告されています**

～主な電話手口～

痴漢被害の示談金名目  
職場での不正補てん・ミスの穴埋め名目，  
友人などの借金の連帯保証人名目

～最近の特徴～

最近、事前に携帯電話番号が変わったことを通知してくる例が増えています！  
振り込みではなく、知人を名乗る者がとりにくる被害が報告されています

### 【確認！防犯対策】

夫・息子・孫等の本人に必ず連絡し、確認しましょう。  
絶対にお金を振り込まないようにしましょう。(至急、お金を振り込むことはありません。)  
むやみに連絡をとったり、個人情報を伝えないようにしましょう！  
怪しいと思ったら、一人で悩まずに、家族・警察に相談しましょう！